

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書  
(自 令和5年7月1日 至 令和5年10月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人清光会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 主たる事務所 岐阜県瑞穂市重里 1996 番地  
従たる事務所 岐阜県岐阜市川部三丁目 25 番地
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 昭和 63 年 7 月 27 日
- (4) 設立登記年月日 昭和 63 年 8 月 9 日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	名和隆英	
副理事長	越路正敏	
理事	名和志津子	
同	千田美穂子	診療所、介護老人保健施設管理者
同	名和由美子	
同	名和麻由子	
同	廣瀬美知雄	
同	松本 和	病院長
同	木野村祐二郎	
同	藤村一行	
監事	三田村晃司	

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 42 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第 46 条の 5 第 6 項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第 46 条の 4 参照）

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	岐阜清流病院 211612410	岐阜県岐阜市川部三丁目 25 番地	一般病床 312 床 療養病床 60 床
診療所	医療法人清光会 名和内科 211326038	岐阜県瑞穂市重里 2005 番地	一般病床 4 床
介護老人 保健施設	巣南リハビリセンター 2150780019	岐阜県瑞穂市重里 1996 番地	入所定員 108 名 通所定員 40 名

注) 1. 地方自治法第 244 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 42 条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
介護相談センター清流	岐阜県岐阜市川部三丁目 25 番地	
介護相談センター巣南	岐阜県瑞穂市重里 1996 番地	
巣南デイサービスセンター	岐阜県瑞穂市重里 1996 番地 岐阜県瑞穂市別府字堤内五ノ町 1277 番地 1	
訪問介護センター巣南	岐阜県瑞穂市重里 2011 番地	
訪問介護センター清流	岐阜県瑞穂市本田 908 番地 1	
訪問看護ステーション	岐阜県岐阜市川部三丁目 25 番地	
医療型サービス付き高齢者住宅巣南	岐阜県瑞穂市重里 2011 番地	
住宅型有料老人ホーム グランフォート清流	岐阜県瑞穂市本田 908 番地 1	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第 42 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

該当なし

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 5 年 8 月 28 日 定時社員総会 令和 4 年度決算決定の件

令和 5 年 10 月 31 日 臨時社員総会 定款一部変更の件

社員入社の件

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設  
なし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容  
なし

(7) そ の 他  
なし

様式 2 6－ 3

法人名 医療法人 清光会  
所在地 岐阜県瑞穂市重里1996番地

※医療法人整理番号

財 産 目 録  
(令和 5 年 1 0 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	5,056,923 千円
2. 負 債 額	2,644,585 千円
3. 純 資 産 額	2,412,338 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	1,905,517
B 固 定 資 産	3,151,406
C 資 産 合 計 (A + B)	5,056,923
D 負 債 合 計	2,644,585
E 純 資 産 (C - D)	2,412,338

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式26-1-1（新法：病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人）

法人名 医療法人 清光会

※医療法人整理番号

所在地 岐阜県瑞穂市重里1996番地

貸借対照表  
(令和5年10月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	1,905,517	I 流 動 負 債	615,873
現金及び預金	768,023	買掛金	103,372
事業未収金	1,042,643	未払金	14,063
たな卸資産	45,599	未払費用	184,772
奨学金	29,376	未払法人税等	14,992
前払費用	18,443	未払消費税等	4,845
未収入金	248	預り金	5,015
		仮受金	3,467
その他の流動資産	1,185	賞与引当金	286,347
II 固 定 資 産	3,151,406		
1 有 形 固 定 資 産	2,922,812		
建物	2,011,624	その他の流動負債	
構築物	30,168	II 固 定 負 債	2,028,712
医療用器械備品	339,759	長期借入金	1,833,312
その他の器械備品	49,567	退職給付引当金	195,400
車両及び船舶	7,194		
土地	384,718	その他の固定負債	
一括償却資産	17,889	負債合計	2,644,585
その他の有形固定資産	81,893	純資産の部	
2 無 形 固 定 資 産	36,423	科 目	金 額
借地権	13,379	I 資 本 剰 余 金	5,000
ソフトウェア	22,186	II 利 益 剰 余 金	
その他の無形固定資産	858	1 代 替 基 金	
3 そ の 他 の 資 産	192,171	2 その他利益剰余金	2,407,338
有価証券	15,115	別途積立金	1,000,000
出資金	12	繰越利益剰余金	1,407,338
生命保険積立金	126,506	III 評価・換算差額等	
投資資産	34,658		
その他の固定資産	15,880	IV 基 金	
		純資産合計	2,412,338
資産合計	5,056,923	負債・純資産合計	5,056,923

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

## 様式26-2-1 (病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

法人名 医療法人 清光会

※医療法人整理番号

所在地 岐阜県瑞穂市重里1996番地

損 益 計 算 書  
(自 令和5年7月1日 至 令和5年10月31日)

(単位:千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,971,678
2 事業費用		
(1)事業費	1,800,467	
(2)本部費	47,913	1,848,380
本来業務事業利益		123,298
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		128,471
2 事業費用		101,492
附帯業務事業利益		26,979
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業利益		150,277
II 事業外収益		
受取利息	5	
その他の事業外収益	8,592	8,597
III 事業外費用		
支払利息	3,315	
その他の事業外費用	66,648	69,963
経常利益		88,911
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益	10,331	10,331
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失		
税引前当期純利益		99,242
法人税・住民税及び事業税		14,992
法人税等調整額		
当期純利益		84,250

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 清光会

理事長 名和隆英 殿

私（注1）は、医療法人清光会の令和5年会計年度（令和5年7月1日から令和5年10月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年12月25日

医療法人 清光会

監事 三田村晃司

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。